



洗濯機用防水パン(水栓つき)

取扱施工説明書

施工・使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

安全上のご注意

施工・使用される前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損等)に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

注意 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または、物的損害が発生する危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

- 必ず実行していただく「強制」を示します。
- してはいけない「禁止」を示します。
- 気をつけていただきたい「注意」を示します。

施工上のご注意

- 必ず実行
- 取付後の耐圧検査、漏水検査は水栓のハンドルを閉じ、自動閉止機構を解除してから行ってください。
 - 工事が完了するまで養生を確実に行ってください。
 - 給水管と水栓金具および排水管和排水トラップの取付けは手順に従って確実に行ってください。取付けに不備があると漏水の原因となります。
 - 水栓金具、洗濯機用防水パンは施工するまでは必ず梱包材に入れて保管してください。
 - 洗濯機用防水パンの据付または位置を変えたり交換される際は、必ず専門の工事店にご依頼ください。取付けに不備があると漏水の原因となります。
 - 取付けは、取扱施工説明書に従って確実に行ってください。取付けに不備があると漏水の原因となります。
 - 仕上床は、デコボコのない平坦な床、たわみのない床となるように仕上げてください。
- 禁止
- 高温(80℃以上)になることが予想される場所には施工しないでください。製品の破損や変形により漏水の原因となります。
 - 洗濯機用防水パンの上に仕上壁を立上げないでください。
 - 必要以外の箇所へのシール材、潤滑剤等の塗布はしないでください。
 - 火気(タバコ・トーチランプ等)を近づけないでください。
 - 水栓金具、洗濯機用防水パンおよび排水トラップに強い衝撃を与えたり無理な荷重を加えないでください。製品の破損や変形により漏水の原因となります。
 - 水栓金具、洗濯機用防水パンや排水トラップに熱湯やシンナー等の溶剤、塗料、薬品等を流したり、付着させたりしないでください。製品が破損・変形する恐れがあり、漏水の原因となります。
 - 洗濯機用防水パン内に脚立等を立てないでください。
 - エアコン等の配管を洗濯機用防水パンに引込まないでください。エアコン用の洗剤が流れた際に製品が破損・変形する恐れがあり、漏水の原因となります。

使用上のご注意

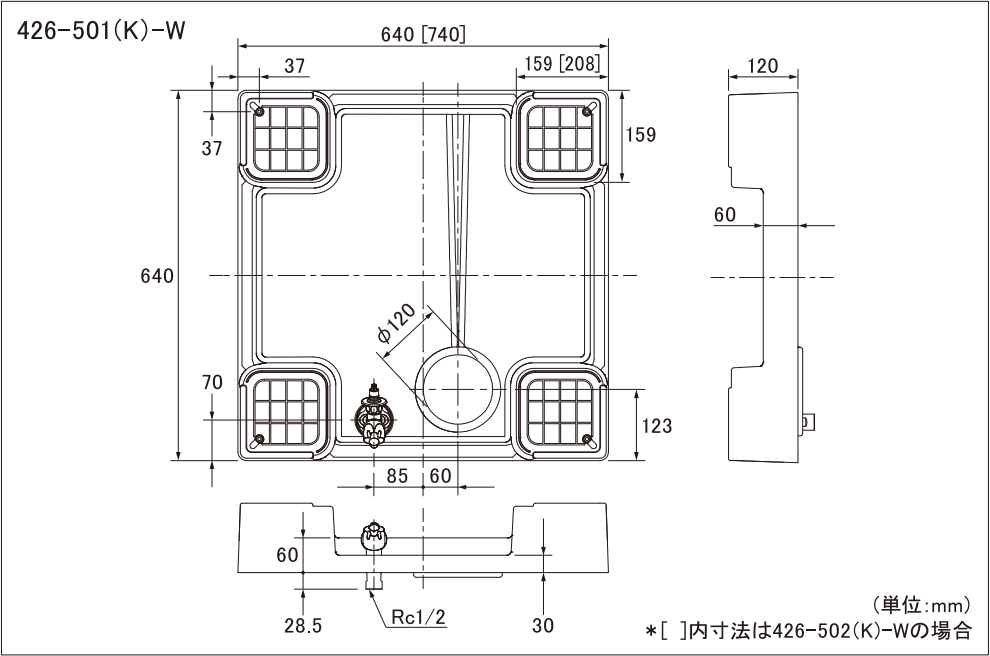
- 必ず実行
- 洗濯機用給水ホースは必ず日本電機工業会(JEM1206)の規格製品をご使用ください。規格外の製品を使用すると漏水の原因となります。
 - 洗濯機用給水ホースを接続する際は必ず水栓のハンドルを閉じ、吐水口内の圧力を抜いてから接続してください。
 - 器具を使用しない時は必ず水栓のハンドルを閉じてください。
 - 洗濯機用給水ホースを接続する際は正しく給水ホースを吐水口に直接挿入してください。強引な挿入や他の部材を使用した接続は吐水口が破損し漏水の原因となります。
 - 洗濯機の脚が細く点荷重になる場合は、洗濯機の脚と洗濯機用防水パンの間に板またはゴム板を敷いてください。
 - 洗濯機を購入・設置される前に、洗濯機用防水パンの大きさと排水位置をご確認ください。
 - 洗濯機設置の際は、洗濯機の排水ホースを洗濯機用防水パン内に納めてください。洗濯機用防水パンから排水ホースがはみ出してつまずいたり、排水ホースが外れて漏水の原因となります。
 - 洗濯機の排水ホースは、排水トラップのエルボに差し込み、排水トラップに付属のホースバンドで確実に締付けてください。取付けに不備があると排水ホースが外れ、排水の際に水があふれて漏水の原因となります。
 - 洗濯機用防水パンの据付または位置を変えたり交換される際は、必ず専門の工事店にご依頼ください。取付けに不備があると漏水の原因となります。
- 禁止
- 火気(タバコ・トーチランプ等)を近づけないでください。
 - 製品用途以外には使用しないでください。
 - 水栓金具・洗濯機用防水パンや排水トラップに熱湯やシンナー等の溶剤、塗料、薬品等を流したり、付着させたりしないでください。製品が破損・変形する恐れがあり、漏水の原因となります。
 - 洗濯機用防水パンへの直接排水はしないでください。
 - 洗濯機用防水パンおよび排水トラップに強い衝撃を与えたり無理な荷重を加えないでください。製品の破損や変形により漏水の原因となります。
 - エアコン等の配管を洗濯機用防水パンに引込まないでください。エアコン用の洗剤が流れた際に製品が破損・変形する恐れがあり、漏水の原因となります。
- 注意
- 排水トラップの掃除を定期的に行ってください。

製品同梱明細

施工される際は、下記の部材があることをご確認ください。						
品番	洗濯機用水栓 (逆止つき)	洗濯機用水栓 (逆止なし)	洗濯機用防水パン	ユニット取出し金具	防水パン固定ナット	洗濯機用給水ホース (2m)
426-501-W	○	—	○	○	○	○
426-501K-W	—	○	○	○	○	○
426-502-W	○	—	○	○	○	○
426-502K-W	—	○	○	○	○	○

*上記部材に加えて、
●下げ札 ●固定ビス(4コ) ●ビスキャップ(4コ) ●シールテープ
を同梱しています。

寸法図



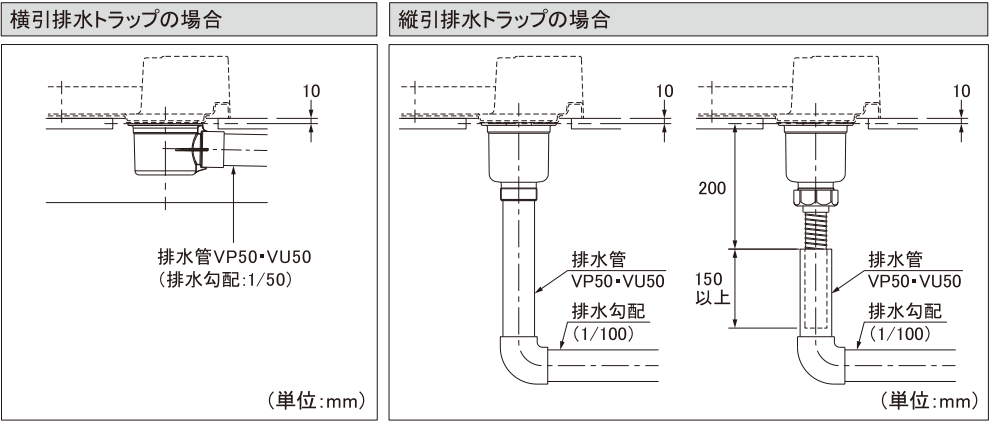
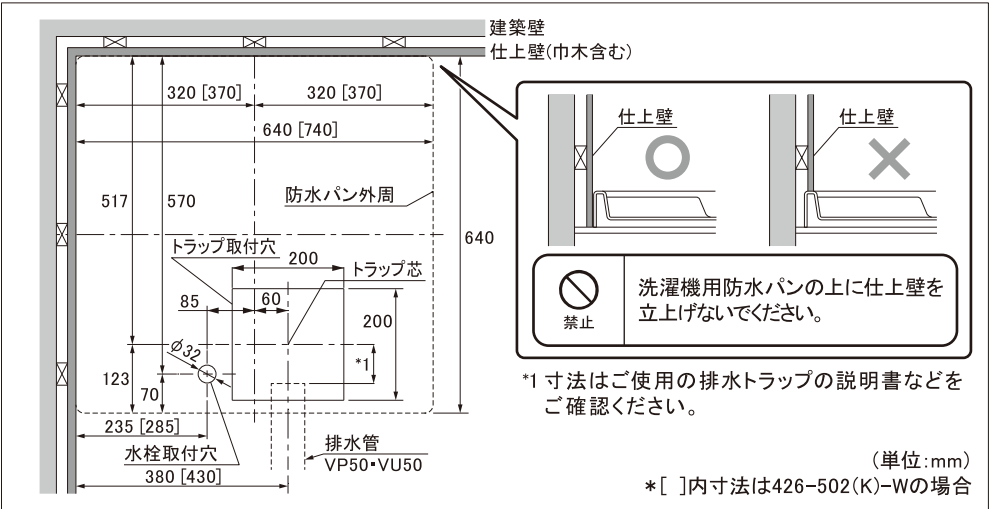
*製品改良のため、部品仕様等を予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

施工の前に

*数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、元栓を閉じて取付作業を行ってください。

水栓と排水トラップの取付穴加工および配管

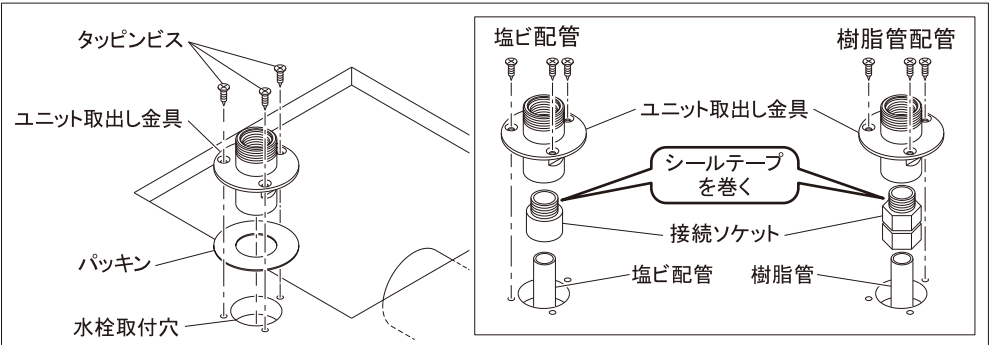
- ①洗濯機用防水パンの位置を決定し、下図寸法を参考に水栓取付穴および排水トラップ取付穴の穴あけを行ってください。
*梱包箱に印刷してある型紙をご使用いただくと、位置決めが簡単に行えます。
- ②横引排水トラップまたは縦引排水トラップがトラップ取付芯に来るように、所定の位置に排水管を配管しておきます。
- ③同様に給水配管も水栓取付穴付近まで配管しておきます。
- ④仕上床を貼ってください。



- 必ず実行
- 水栓取付穴の位置で洗濯機用防水パンの取付位置が決まりますので、正確に穴あけを行ってください。
 - 排水管の長さはご使用の排水トラップの説明書等をご確認のうえ、確実に行ってください。
 - 排水管接続はJIS管VP/VU50(呼50)または相当品をご使用ください。
 - 仕上床はデコボコのない平坦な床・たわみのない床となるように仕上げてください。

施工方法

1. ユニット取出し金具を取付けます。



- ①仕上床の水栓取付穴にユニット取出し金具を固定できるように、給水配管を接続します。
- ②ユニット取出し金具をタッピンビスで床に固定します。

注意 水栓取付位置で洗濯機用防水パンの取付位置が決まりますので、正確に取付けを行ってください。

施工方法(つづき)

2. 排水トラップを取付けます。

横引排水トラップの場合

「**取付けの前に**」 水栓と排水トラップの取付穴加工および配管」で所定の位置に配管した排水管に、横引排水トラップ本体または縦引排水トラップ本体を接続します。

禁止

接着剤は排水管接合部以外の場所には塗布しないでください。

* 床面が厚すぎてトラップ本体の排水管接続部が床側面に当たったまま施工されますと、トラップとフランジの締付けが不十分になり漏水の原因となりますので、次の処置を行ってください。

- トラップ開口部を大きくして逃がす。
- クッションフロアなどで厚くなっている場合は防水フロア周りを切欠いてください。

3. 洗濯機用防水パンを取付けます。

スリップパッキン
締付フランジ
洗濯機用防水パン
Uパッキン
トラップ本体

防水パン固定ナット
スリップパッキン
三角パッキン

防水パン固定ナット
突出
ユニット取出し金具

締付フランジ
スリップパッキン
Uパッキン

トラップ本体
ユニット取付金具

①洗濯機用防水パンをユニット取出し金具と排水トラップ本体に合わせて位置決めします。

②洗濯機用防水パンにUパッキンを取付け、その上にスリップパッキンを置き、締付フランジを専用工具で締付けて固定します。

③洗濯機用防水パンから突出させたユニット取出し金具に三角パッキン・スリップパッキンを取付け、防水パン固定ナットをレンチなどで締付けて固定します。

必ず実行

左図のようにユニット取出し金具が防水パン固定ナットから突出するように締付けてください。

禁止

締付フランジを締付ける際、ネジ部に潤滑剤を塗布しないでください。

注意

専用工具は排水トラップの説明書等をご確認いただきご用意ください。

4. 水栓と排水トラップを取付けます。

シールテープを巻く

水栓

ナイロンバンド
エルボ
目皿
封水筒
泡防止パイプ
コップ

①水栓の取付ネジ部にシールテープを巻き、吐水口(ニップル)が給水ホース側を向くように水栓を取付けます。

②上図のように排水トラップ内部の部品を取付けます。

注意

上図は代表的な排水トラップです。施工の際は排水トラップ付属の説明書等をご確認ください。

5. 洗濯機用防水パンを固定します。

ビスキャップ
ビス
シール材

①洗濯機用防水パンの四隅を付属のビスで固定し、ビスキャップを取付けます。

②床面および壁面と洗濯機用防水パンのすきまにシール材を塗布してください。

施工後の確認

- ①洗濯機用給水ホースを取付けてから水栓のハンドルを開き、各部に漏水がないか確認します。漏水する場合はその箇所を施工し直してください。
- ②排水トラップ取付部、排水管接続部からの漏水がないか水を張ってご確認ください。
- ③洗濯機用防水パンの取付けにガタつきがないかご確認ください。

使用方法

洗濯機を設置する前に

必ず実行

- 洗濯機を購入・設置される前に、洗濯機用防水パンの大きさと排水位置をご確認ください。
- 洗濯機設置の際は、洗濯機の排水ホースを洗濯機用防水パン内に納めてください。洗濯機用防水パンから排水ホースがはみ出してつまずいたり、排水ホースが外れて漏水の原因となります。
- 洗濯機の排水ホースは、排水トラップのエルボに差込み、排水トラップに付属のホースバンドで確実に締付けてください。取付けに不備があると排水ホースが外れ、排水の際に水があふれて漏水の原因となります。

必ず実行

洗濯機の脚が左図のような点荷重の場合、洗濯機と洗濯機パンの間に板、またはゴム板を敷いてください。

使用方法(つづき)

給水ホースの着脱方法

*洗濯機との接続は、本品に付属の給水ホースをご使用ください。

給水ホース
ロックレバー
作動部
取付け
ニップル
ツバ
取外し
止水

取付方法

ハンドルが「止水」の位置にあることを確認します。給水ホースの作動部を引っ張りながら、ニップルにカチッとなるまではめ込み、ロックレバーがニップルのツバにかかっていることを確認します。

必ず実行

給水ホースを取付ける際に、水栓本体を動かさしないでください。水栓取付部が緩んで漏水を起こし、家財等を濡らす財産損害発生 の恐れがあります。

注意

給水ホースはカチッとなるまで差込んでください。

取外方法

ハンドルが「止水」の位置にあることを確認します。ロックレバーを吐水口のツバから外し、作動部を引っ張りながら取外します。

必ず実行

給水ホースは必ずハンドルで止水してから取外してください。漏水により、家財等を濡らす財産損害発生 の恐れがあります。

自動閉止機構について

- * 万が一通水中に洗濯機用給水ホースが外れた場合には、吐水口に内蔵された自動閉止機構が作動し、水がもれない構造になっています。
- 再度、洗濯機用給水ホースを接続する場合は「**自動閉止機構の解除方法**」に従って解除を行ってください。また、洗濯機用給水ホースを接続せずに水栓のハンドルを開けた場合にも同様の作業を行ってください。
- * 自動閉止機構の水栓器具のため洗濯機用給水ホースを接続しないと通水されません。洗濯機用給水ホースを取付後、通水してご使用ください。

自動閉止機構の解除方法

* 吐水口に溜まった水がこぼれますのでタオル等を用意して作業をしてください。

タオル
レンチ
① 閉じる
② 開く

シャフト部
③
④
⑤

①水栓のハンドルを時計回りにまわして閉じます。

②レンチ等で吐水口(ニップル)のナットを軽く緩め圧力を逃します。

③上図のようにシャフト部を矢印の方向に押込み水を抜きます。

④②で緩めたナットをレンチ等でしっかりと締めます。

⑤洗濯機用給水ホースを「**給水ホースの着脱方法**」を参考に取付けてください。

凍結防止方法

寒冷地用をご使用の場合

凍結の恐れがある場合は、使用後に水抜きを行ってください。

① 閉じる
② 開く
③
④
シャフト部

①水抜栓(不凍栓)を開きます。

②水栓のハンドルを開きます。

③ニップルから洗濯機用給水ホースを外します。

④左図のようにシャフト部を矢印の方向に押込み空気を入れます。この時、少量の水が出ますのでご注意ください。

お手入れのしかた

器具のお手入れ いつまでも美しくご使用いただくために。

クレンザー
酸性洗剤
ベンジン
金属たわし

- 水栓器具の金属部
ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいでください。
- 水栓器具の樹脂部・塗装面
乾いたやわらかい布でお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いたやわらかい布で水気を拭き取ってください。

注意

金属たわし、クレンザー・みがき粉等粒子の粗い洗剤、酸性・アルカリ性・塩素系洗剤、ベンジン、油やアルコール等は、本品を傷めますので使用しないでください。

こんな時には・・・簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は、次の要領で点検を行ってください。

	現 象	原 因	対 処
吐水不良	流量が少ない	元栓が十分に開いていない	適正水量になるまで元栓を開く
	水が出ない	ハンドルが吐水状態(開)になっていない 元栓が閉まっている	ホースを取付けてから吐水状態(開)にする 適正水量になるまで元栓を開く
止水不良	水が止まらない	ハンドルが止水状態(閉)になっていない	止水状態(閉)にする
	吐水口(ニップル)の接続部から漏水	吐水口(ニップル)が正しく取付けられていない パッキンの摩耗	パッキンが入っているか確認し、吐水口(ニップル)のナットを締直す パッキンを交換する
	ホースとの接続部から漏水	ホースが正しく取付けられていない	「給水ホースの着脱方法」を参照してホースを取付ける
ホースが取付けられない	自動閉止機構が作動している		「自動閉止機構の解除方法」を参照して解除してからホースを取付ける
	ホースが規格に適合していない		日本電機工業会規格(JEM1206)に適合した洗濯機用給水ホースをお買い求めください

以上の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせください。